

吉備中央町ゆれやすさマップ

この「ゆれやすさマップ」は、吉備中央町に影響を及ぼす可能性のある地震が発生した場合に予想される最大震度を示したものです。

震度階級表

- 震度6強**
はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
- 震度6弱**
立っていることが困難になる。
- 震度5強**
物につかまらなると歩くことが難しい。
- 震度5弱**
大半の人が、恐怖を覚え物につかまらなると感じる。

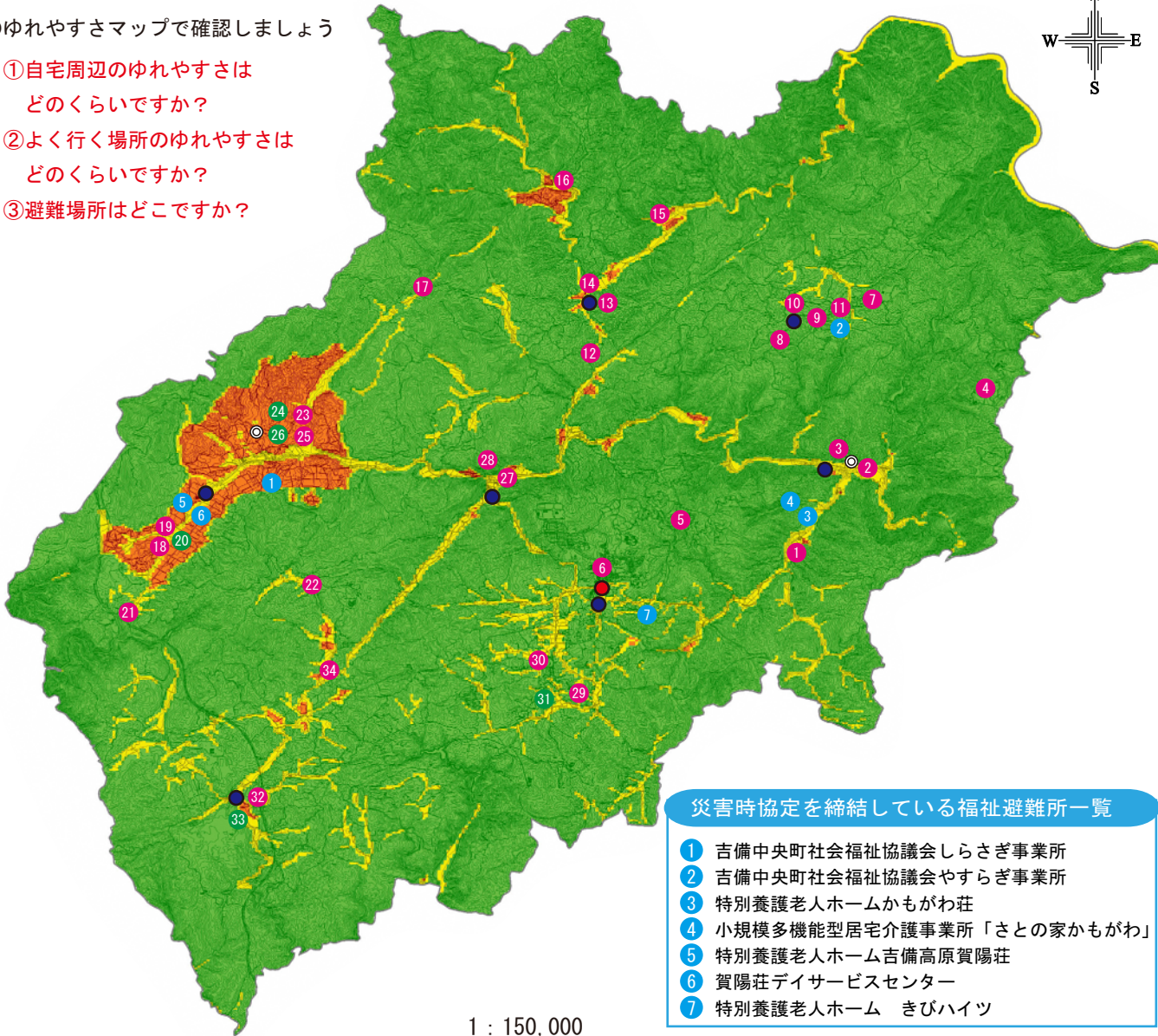
※気象庁震度とゆれの状況より抜粋

凡例

- 震度6強
- 震度6弱
- 震度5強
- 震度5弱
- 指定緊急避難場所・避難場所
- 指定緊急避難場所
- 福祉協定避難所
- 役場
- 消防署
- 駐在所

●ゆれやすさマップで確認しましょう

- ①自宅周辺のゆれやすさはどのくらいですか？
- ②よく行く場所のゆれやすさはどのくらいですか？
- ③避難場所はどこですか？



指定緊急避難場所・指定避難所一覧

加茂川地区

- 1 津賀小学校
- 2 かもがわ武道館
- 3 ハート・オブ・おかやま会館
- 4 農林業体験研修棟
- 5 高原上野公民館
- 6 吉備高原小学校
- 7 かもがわ総合スポーツ公園 体育館
- 8 飛躍の里ひだまり
- 9 円城小学校
- 10 円城基幹集落センター
- 11 総合福祉センター
- 12 長田ふれあいセンター
- 13 井原コミュニティセンター
- 14 御北小学校
- 15 豊岡いきいきプラザ
- 16 新山ほほえみセンター・サロン
- 17 千守交流センター

賀陽地区

- 18 上竹荘公民館
- 19 上竹荘小学校
- 20 上竹荘保育園
- 21 かよう総合スポーツ公園 体育館
- 22 納地公民館
- 23 豊野小学校
- 24 豊野保育園
- 25 農業振興センター
- 26 ロマン高原かよう総合会館
- 27 加賀中学校
- 28 下竹荘公民館
- 29 吉川小学校
- 30 吉川公民館
- 31 吉川保育園
- 32 大和小学校
- 33 大和保育園
- 34 吉備中央町老人福祉センターふれあい荘

災害時協定を締結している福祉避難所一覧

- 1 吉備中央町社会福祉協議会しらさぎ事業所
- 2 吉備中央町社会福祉協議会やすらぎ事業所
- 3 特別養護老人ホームかもがわ荘
- 4 小規模多機能型居宅介護事業所「さとの家かもがわ」
- 5 特別養護老人ホーム吉備高原賀陽荘
- 6 賀陽荘デイサービスセンター
- 7 特別養護老人ホーム きびハイツ

1 : 150,000

0 5 10 15 20km

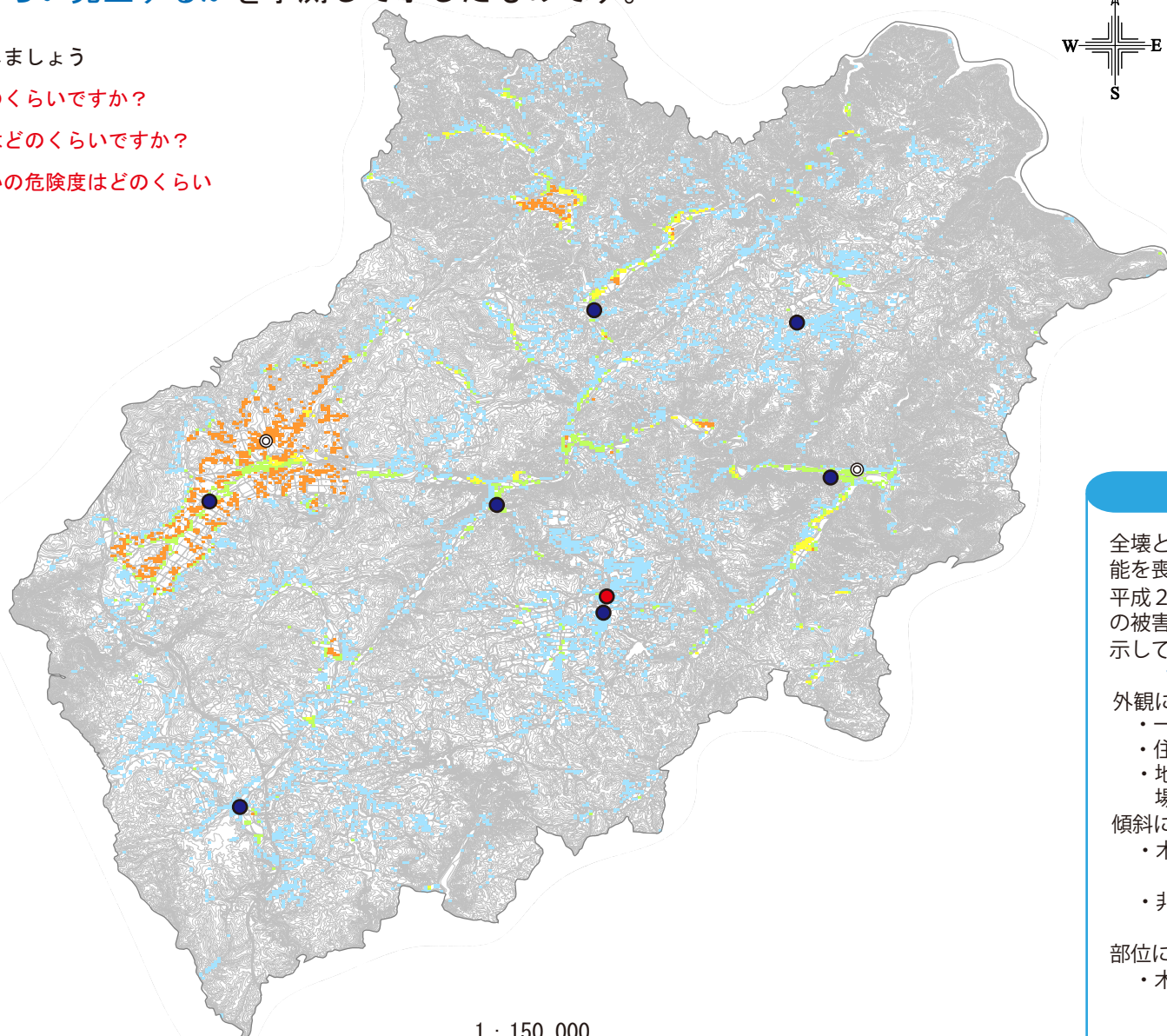
※このマップで示す予測震度は、震源の位置や地震の規模を仮定したものであるため、地震の発生仕方によってはこれより強くなったり弱くなったりすることがあります。
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R8JHs 56」

吉備中央町危険度マップ

「地域危険度マップ」は「ゆれやすさマップ」に示している地震によるゆれが生じた場合に、建物の被害がどのくらい発生するかを予測して示したものです。

●地域危険度マップで確認しましょう

- ①自宅周辺の危険度はどのくらいですか？
- ②よく行く場所の危険度はどのくらいですか？
- ③避難場所までの経路沿いの危険度はどのくらいですか？



凡例

- 建物全壊棟数確率
- 5%未満
- 5～10%
- 10～15%
- 15～20%
- 20～25%
- 役場
- 消防署
- 駐在所

1 : 150,000

0 5 10 15 20km

※このマップで示す建物全壊棟数は、地域として建物被害の危険性を示したものであり個別の建物の危険性を示すものではありません。
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R8JHs 56」

「全壊」とは？

全壊とは、住家その居住のための基本的機能を喪失した状態を示します。平成21年6月に内閣府が「災害に係る住宅の被害認定基準運用指針」で具体的な基準を示しています。

全壊（損害割合50%以上）

- 外観による判定
 - ・一見して住家全部が倒壊している場合
 - ・住宅の一部の階が全部倒壊している場合
 - ・地盤被害により基礎に著しい損傷がある場合
- 傾斜による判定
 - ・木造・プレハブの住宅
住宅の傾斜が1/20以上の場合
 - ・非木造の住宅
住宅の傾斜が1/30以上の場合
- 部位による判定
 - ・木造・プレハブの住宅
基礎又は柱（又は耐力壁）の損傷率が75%以上の場合
 - ・非木造の住宅
外壁、柱（又は耐力壁）又は梁の損傷率が75%以上の場合